

平成十九年六月二十六日提出
質問第四二一号

官房長官秘書官のジブチ共和国大使に対する発言に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

421

官房長官秘書官のジブチ共和国大使に対する発言に関する質問主意書

二〇〇七年六月二十六日に閣議決定された「政府答弁書」（内閣衆質一六六第三九四号）を踏まえ、質問する。

一 「政府答弁書」では、福田康夫官房長官の秘書官を務めていた石兼公博氏（以下、「石兼秘書官」という。）が、ジブチ共和国大使を務めていたラシヤド・ファラ氏（以下、「ファラ大使」という。）に会ったことがあるかとの問に対して、「外務省として、御指摘の者に確認した範囲では、同人はこれまでラシヤド・ファラ氏に会ったことがあるものと承知している」との答弁がなされているが、「石兼秘書官」が「ファラ大使」に会った際、どのような話をしたのか明らかにされたい。

二 「政府答弁書」では、「二〇〇七年五月二十五日発売の日刊ゲンダイ二面の記事（以下、「日刊ゲンダイ記事」という。）で触れている内容に関して、外務省は石兼公博氏に対してどのような形で確認をしたのか。石兼氏に対して確認を行った人物の官職氏名及び確認の形態、日にち、場所について明らかにされたい。」との問に対して、「我が国の対アフリカ外交についての官房長官秘書官の発言に関する再質問主意書（平成十九年六月五日提出質問第三三二号）の提出を受けた後、外務省中東アフリカ局から在アメリカ

カ合衆国日本国大使館に勤務する御指摘の者に対して電話で確認した。」との答弁がなされているが、外務省中東アフリカ局から在アメリカ合衆国日本国大使館に勤務する「石兼秘書官」に電話で確認を行った回数、それぞれの日時、及び「石兼秘書官」に対して電話での確認を行った外務省中東アフリカ局の職員（以下、「電話をした職員」という。）の官職氏名、更に「電話をした職員」と「石兼秘書官」の間で交わされた具体的なやりとりの内容を明らかにされたい。

右質問する。